

令和8年度近畿大学大学院
産業理工学研究科産業理工学専攻
博士前期課程（修士）
2月入学選考

生物環境化学コース

「英語」

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【問 1】 日本語に合うように、文中の（ ）内に入る英単語を答えなさい。

1. Proteins () () () amino acids linked by peptide bonds.

タンパク質は、アミノ酸がペプチド結合でつながってできている。

2. This compound oxidizes rapidly when () () air.

この化合物は空気にさらされると急速に酸化する。

3. The experimental results () () the theoretical values.

実験の結果は理論値と一致していた。

【問 2】 次の和文の英語訳を書きなさい。

1. 塩化ナトリウムは水に溶けやすい。

2. タンパク質の変性は、その機能を失わせる可能性がある。

3. この触媒は、活性化エネルギーを低下させることで反応を促進する。

【問3】下記の英文を日本語に訳しなさい。

著作権の関係により非公開とする

(The Japan Times 記事 “Gas container using Nobel Prize winner's technology draws attention” より一部抜粋、改変して出題)

(回答欄)

【問 4】

(将来的に繰り返し活用することを想定して非公開とする。)

解答例、出題意図

【問 1】

1. are composed of
2. exposed to
3. consistent with

(出題意図)

文構造の理解力、語彙運用力、論理的思考力について評価する。

【問 2】

1. Sodium chloride is highly soluble in water.
2. Denaturation of a protein can lead to a loss of its function.
3. This catalyst promotes the reaction by lowering the activation energy.

(出題意図)

専門的、学術的内容の日本語の一文を、正確かつ自然な英語で表現する能力を評価する。

【問 3】

(出題意図)

専門的、学術的内容の英語長文の読解力を評価する。

【問 4】

(出題意図)

自身の考えを明確に整理し、英語で表現する英語運用能力を評価する。